

建築家ブルーノ・タウト 生誕140年にあたり



お茶の水女子大学
名誉教授・工学博士

田中 辰明

多数の失業者は無慈悲な生存の問題に直面していた。多数の人々が少額の賃金で生活にあえいでいた。1918年に第一次世界大戦で想わぬ敗戦を食らったベルリンの街である。1919年にヴァイマル共和国がおこり、1933年ヒトラーが政権を取ることにより共和国は消滅した。このヴァイマル共和国時代にベルリンの住宅供給公社GEHAGの主任建築家として活躍したのがブルーノ・タウト(1880~1938)である。

当時ベルリンでは資本家が投資をし、大きな工業が興きた。地方から労働者が職を求めてベルリンに集まった。しかし労働者の住宅は非常に粗末で、日当たりも悪く、不健康なものであった。かつ狭い住宅に沢山の人が住み住人のプライバシー等は無視されていた。ブルーノ・タウトは、これではいけないと考え、「働く人の尊厳を守るための住宅」作りに専念した。日当たり、通風、緑の配置に心を配った。先見性にも富み、当時自動車は一般庶民には普及していなかったが、自動車の普及は確実なものであると考え、氏の設計する団地(ジードルングと呼ぶ)内は車道と歩道を分離し、車道は敷石を入れ、かつS字に曲げる部分を作るなど車の速度を落とさせる工夫をした。

タウトは1914年にケルンで開催されたドイツヴェルクブンドの博

覧会に「ガラスの家」を出品し、表現主義の建築家の旗頭として認められた。この時に協力をしたのが詩人、小説家、かつ社会主義者であったパウル・シェアバルトであった。氏からタウトは社会主義の思想を叩き込まれた。ブルーノ・タウトが設計した団地(ジードルング)4件がベルリンのモダニズムとして2008年にユネスコの世界文化遺産に登録された。その団地(ジードルング)が田園都市ファルケンベルク(1913~1916)、シラー公園の住宅団地(1924~1930)、住宅都市カール・レギエン(1928~1930)、馬蹄形住宅団地ブリッツ(1925~1930)である。

この間タウトはベルリンに12,000戸の住宅を設計したというから驚異的な仕事ぶりである。

馬蹄形住宅団地ブリッツとオンケルトムズヒュッテの住宅団地には住人がタウトに感謝の意を表して顕彰碑が建っている。世界に有名建築家は多数いるが、住人に感謝をされ、顕彰碑が建った建築家はタウトを置いて他にないであろう。

しかしながら、タウトの社会主義の思想は1933年に政権を取ったヒトラー率いるナチスから危険としてにらまれ、同年あこがれていた日本に伴侶エリカと共に亡命のような形でやってくる。

タウトは3年6ヶ月日本に滞在したが日本政府はナチスに共鳴していた時代であったので、滞在中に良い

建築の仕事に参加することはなかった。現在日本に残る唯一の作品は熱海の日向別邸だけである。タウトは2年と4ヶ月を高崎の少林山達磨寺の洗心亭で過ごした。日本で見た素晴らしい建築、桂離宮や伊勢神宮を世界に紹介する本を書いた。また土地の人に工芸の指導を行った。

タウトは1936年にトルコの芸術アカデミーから教授として招聘があり離日した。アタチュルク大統領に重用され、アンカラ大学や国家議事堂などの設計にかかわったが、1938年12月に過労により自宅で急逝した。タウトのパートナー、エリカはタウトのデスマスクを含む遺品を、自らの危険も顧みず再来日して少林山達磨寺に届けた。この努力のお陰があつてタウトの日記、沢山の著作が残り、和訳された。

タウトの来日中、正妻ヘドヴィックはベルリンに離婚もせず残っていた。ヘドヴィックとタウトの間のお孫さんはクリスチーネ・シリーさんという。ドイツで緑の党を立ち上げたオットー・シリーの夫人となった。オットー・シリーはタウトの環境に対する考えに共鳴していた。氏は社会民主党が政権を取った時に社会民主党に転籍し内務大臣を長く務め、自分の環境に対する考え方を政策として実現させた。現在ドイツは環境先進国と呼ばれるが、シリーの努力が大きい。しかしその源はブルーノ・タウトにあったのである。

たなか たつあき

1959年早稲田大学第一工学部建築学科卒業。同大学院修士課程を経て1961年(株)大林組入社。技術研究所勤務。1971~1973年ドイツ学術交流会(DAAD)奨学生としてベルリン工大ヘルマン・リーチェル研究所留学。1993年お茶の水女子大学生活科学部教授。2006年同大学退職、名誉教授に。

現在(一社)日本住宅断熱技術協会理事長。自身のホームページ(<http://tatsut.org>)も開設し、情報や意見を発信中。

メタリック仕上げの輝きと性能に革新を。

ferbriller

フェロブリエ

価値を塗り替える。
未来まで彩る。

「フェロブリエ」は、重厚で光源によって輝きが多様に変化する艶消し状、超耐候の内・外装メタリック仕上材です。
特殊配合により「長期耐久性」を発揮するとともに、遠距離からでも明瞭に感じられる「重厚なキラメキ感」を実現します。

水性アクリルシリコン下塗り塗料

フェロブリエバインダー

水性艶消しメタリック調アクリルシリコン塗料

フェロブリエ

 藤倉化成株式会社

【問い合わせ先】

● 東日本総販売元
フジケミ東京株式会社
03-5651-5451

● 近畿総販売元
フジケミ近畿株式会社
06-6358-0291

● 西日本総販売元
フジケミカル株式会社
092-781-3555



製品の詳細はホームページでご覧頂けます。

フェロブリエ 

<https://www.fkkasei.co.jp>